

平成18年度 鹿児島市小・中連携研修会 (福平中グループ)

【小中連携部会の目的】

いじめ・不登校，非行等の課題解決のため，一人一人の子どもの成長の違いや個性を認め，どの子どもも存在感・充実感の持てる授業や学級・学校づくりを行う。

子どものよさを認め合い，互いに学び，生活し合うという教育環境づくりを全教育活動を通して話し合い，「豊かな人間性」，「確かな学力」，「健康や体力」などの「生きる力」の育成を図る。

以上のことを目指し，中学校区をひとつの単位として，同じ地域で生活する子どもについて，義務教育9年間の中で児童生徒理解を深め，健全な教育を図るために，小・中が連携して研究を推進する。

【福平中グループの研究主題】 <平成16年～18年>

「子どもの興味・関心を大切にしながら基礎学力をしっかりと身に付けさせるには」

～ 社会生活を営む上で欠かせない最低限の知識・技能等の育成において～

【研究期間・内容】

1年次（平成16年度）	校種間の相互理解を図るとともに，「生徒指導（学級経営）の充実」「確かな学力の育成」を柱とし，共通実践事項を具体的に決めて取り組み，研究実践の中で明らかになった課題や問題点について整理し，その焦点化と2年次・3年次の研究の方向性について共通理解を図る。	福平小
2年次（平成17年度）	1年次に焦点化された問題を解決するための実践等について協議し，解決の糸口を探る。	福平中
3年次（平成18年度） 【本年度】	2年間の研究実践を集約するとともに，問題解決に向けての新たな方向性を探る。	平川小

平成18年6月20日（火）

鹿児島市立平川小学校

平成18年度 市教育研究会 小・中連携研修会（福平中グループ）実施要項

1 研究主題

「子どもの興味・関心を大切にしながら基礎学力をしっかりと身に付けさせるには」
～ 社会生活を営む上で欠かせない最低限の知識・技能等の育成において～

2 研究主題設定の理由

「生きる力」の眼目である，自ら学び，自ら考え，主体的に判断しながら行動し，よりよく問題解決する資質や能力，態度などは，基礎的な知識・技能の土台なしに育まれるものではないと考える。

3校の児童生徒の現状を捉えると「生きる力」の土台をなす「基礎学力」（社会生活を営む上で欠かせない知識・技能・態度など）が学習面や生活面で不足し，思考力・判断力，課題発見・解決能力などの学習面における発展学力につながっていない。また，社会通念上好ましくないことまで「本人の自由」と考える規範意識の希薄化が保護者や児童に見られたり，公德心・忍耐力，望ましい基本的生活習慣などの定着も不十分であったりするなどの指摘がなされた。

そこで，これらの課題を踏まえて本主題を設定し，学習面・生活面の両面における社会生活を営む上で，欠かせない知識・技能・態度などを明らかにし，あらゆる教育活動の源である意欲面を大切にしながら研究主題の解明を図ることにした。

「生きる力」の学力を基礎学力（社会生活を営む上で欠かせない最低限の知識・技能等）と発展学力（思考力・判断力，課題発見・課題解決能力等）と捉えて表現してある。

3 研究の視点

（1）社会生活を営む上で欠かせない最低限の知識・技能（基礎学力）を明らかにする。

ア 生徒指導（しつけや善悪の区別）

イ 学習指導（基礎・基本の定着）

（2）明らかになった基礎学力を基に，3校で共通実践する内容を明らかにする。

（3）3校で継続して共通実践を行う。

共通実践事項

生徒指導部会

（1）「時間を守る」指導の実践 （2）言葉遣いの指導実践

学習指導部会

（1）計算力・漢字力の育成 （2）音読指導の実践

（3）家庭学習の在り方の指導実践

学年に応じた指導

学習の手引きなどの作成を通して

4 平成18年度研究計画

期 日	会 名	場 所	内 容
5月23日	小・中連携研修会推進委員会	平川小	連携研修会に向けての確認
6月20日	小・中連携研修会	平川小	実践経過の報告・意見交換
2月下旬	小・中連携研修会推進委員会	平川小	3年次の研究の成果と課題について

5 平成18年度「市小・中連携研修会」当日の運営計画

(1) 日時 平成18年6月20日(火) 14:00~16:50

(2) 会場校 鹿児島市立平川小学校

(3) 参加校 平川小学校・福平小学校・福平中学校

(4) 日程

司会・進行・記録の打ち合わせ【当日13:30~平川小学校図書室3F】

14:00 ~ 14:20	受付	平川小学校玄関(受付は随時行う)
14:20 ~ 15:05	授業参観	各教室・特別教室
15:05 ~ 15:25	移動・休息	各分科会場へ(生徒指導:公民館, 学習指導:体育館)
15:25 ~ 16:18	分科会	1 開会のことば 進行(2分) (司会・記録・指導助言者紹介) 2 研究協議 (45分) (1) グループ協議(30分) (2) グループ協議の発表(5分) (3) 意見交換とまとめ(10分) 3 指導助言 指導助言者(5分) 4 閉会のことば 進行(1分)
16:18 ~ 16:23	移動	全体会場(体育館)へ
16:23 ~ 16:50	全体会	1 開会のことば 進行(1分) (司会・記録・指導助言者紹介) 2 研究協議 (17分) (1) 分科会報告 (2) 質疑・共通実践事項の確認 3 指導助言・会場校校長あいさつ 会場校校長(8分) 4 閉会のことば

6 授業計画一覧

学年	教科等	場所	単元(題材)名
1	国語	1年教室	いろいろなくちばし
2	算数	2年教室	ひき算のひっさん
3	算数	3年教室	時こくと時間
4	算数	4年教室	1けたでわるわり算
5・6年	算数	5・6年教室	5年「いろいろな四角形」6年「いろいろな立体」